



次世代へ食と農をつなぐ

第71回JA全国青年大会

大会スローガン NEVER GIVE UP!～新時代へ前進あるのみ～

第71回JA全国青年大会が2月27日、さいたま市で開かれ藤本義隆委員長、城憲治七城支部長、奥田獎菊池支部部員、事務局宮下晃平の4人が参加しました。全国の青年部員が一堂に会し、オンラインを含め約1100人がこれからの農業についての思いを共有しました。

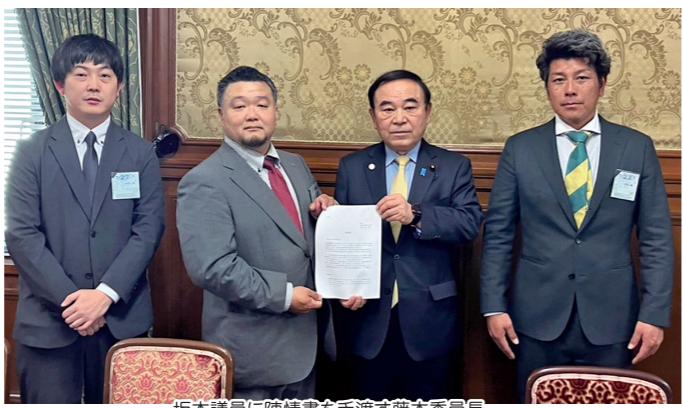
全国農協青年組織協議会(JA全青協)が創立70周年を迎えた節目の大会となり、次世代へ食と農をつなぐため、部員一丸となって取り組んでいくことを確認しました。大会では12人の代表が事例発表を行い熱い思いを訴えました。28日には創立70周年を記念したセレモニーがあり、ごはんソムリエでもある劇団ユニット「TEAM NACS」の森崎博之さんの講演もありました。

来年こそはJA菊池の代表が、全国大会に出場できるよう部員一丸となって頑張っていきましょう。

坂本哲志議員に陳情書提出

27日には農業経営での課題を解決すべく、坂本哲志衆議院議員を訪ね「陳情書」を手渡し、生産費の高騰や担い手への対策、農地の確保などさまざまな課題への青年農業者の声を届けました。藤本委員長は「今後も地域の農業者の声を国政へしっかりと届けていきたい」と話しました。

青壯年部事務局 宮下



坂本議員に陳情書を手渡す藤本委員長

菊池農業高校 文部科学省指定 農業経営者育成高等学校(全国25校・九州4校・熊本県1校)

感動、感謝、思いやり、夢を育み未来を創る菊農生 ～あらゆる可能性を見つめ一歩前へ～

catchphrase 社会人・職業人の基盤となる社会性と自己指導能力を育成する

カーネーション5号鉢
→800円花苗1ポット
→60円カーネーション、花苗販売始まります
生活文化科が育てたカーネーション、花苗などの販売を行います。母の日のプレゼントにいかがでしょうか。園芸科温室までお越しください。

キャベツ定植



トマト定植



メロン播種

春作が始まりました

気候も暖かくなってきて、立派に育ち収穫できるのを楽しみにしています。



卒業証書授与



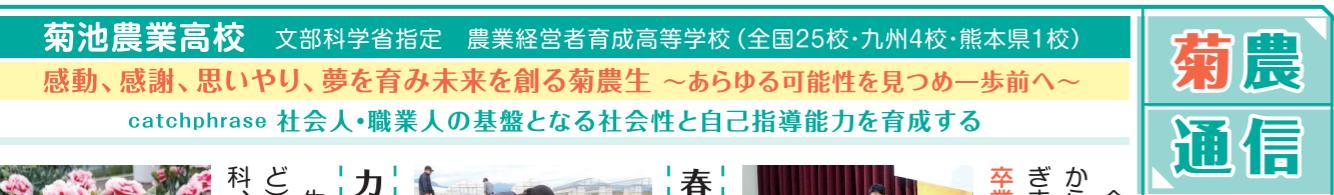
在校生送辞



卒業生答辞

4月下旬頃から平日の9時～16時まで販売しています。

※数に限りがございますのでお早めにお越し下さい。

菊農
通信

卒業証書授与式

今

菊池農業高校生の

今



山田浩晶副委員長(菊池)

JAの将来について 役職員と対話

～令和6年度 意見交換会～

3月15日に開催し、青壯年部役員9人が参加。農畜産物の価格に関する意見や疑問、資材や飼料の価格高騰への支援、農業用機械のレンタルなどの要望も述べ、日頃の想いを伝えました。

Q. 昨年から米価の高騰が続いているが、今後の見通しは?

A. 経済連と連携し、令和7年産米の収穫前に令和6年産の最終精算を行い、価格面で安心して出荷していただけるよう協議を進めています。



坂本悠三副委員長(合志)

Q. 肥料、農薬の情報提供を積極的にしてほしい。

A. 店舗スタッフのスキルアップを図り、継続した情報発信に努めます。



Q. まんまとポイントがなくなるそうだが、新たなポイント制の導入の検討は?

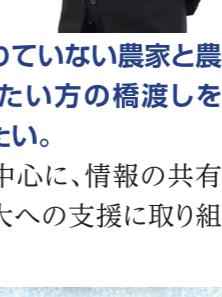
A. 事業分量配当に一本化し、公平・公正な利益還元に努め、健全経営を目指します。



城憲治七城支部長

Q. 農地が足りていない農家と農地を任せたい方の橋渡しをお願いしたい。

A. 指導員を中心に、情報の共有と規模拡大への支援に取り組みます。



Q. 所得税や消費税等の支払いを、農協の窓口でできるようにできないか。

A. 日本銀行が示している収納代理店の基準を満たしていないため、JA窓口では収納ができないこととなっております。



角田泰隆西合志支部長

Q. 肥料・資材・飼料の高騰対策に対する支援をお願いしたい。

A. JA菊池、JAグループとしても各種対策等を今後も継続し、経営環境を踏まえて拡大についても検討して参ります。



藤本義隆委員長(大津)

Q. ストーンクラッシャーやレーキなど特殊機械のレンタルができるないか。

A. 特殊機械は高額のためJA菊池での実施は難しく、今後経済連等での会議で要望提案いたします。



山下雅和泗水支部長

Q. 職員の人員不足で一人ひとりの業務負担が大きいのではないか。

A. 転職求人にも力を入れ、昨年の採用人数を上回る採用ができました。次年度も環境整備等を行い、採用人数の増加を図ります。



相馬典将菊陽支部長

Q. 農地が足りない農家と農地を任せたい方の橋渡しをお願いしたい。

A. 指導員を中心に、情報の共有と規模拡大への支援に取り組みます。



木村義和

藤本委員長からひとこと

盟友たちの意見を述べられる機会を大切にし、今後も青壯年部の結束力を高め、将来のJAがどうあるべきかを考え、活動していきましょう!